

領 収 書

2017年3月26日

西崎翔 様

5,000円

交流会議2017 春の総会企画 参加費として

上記正に領収いたしました

市民と議員の条例づくり交流会議

〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7-6F

TEL 03-3234-3808 FAX 03-3263-9463

新公会計制度と 議会の予算・決算審査

～審議に納得していますか？市民に説明できますか？

日時：2017年**3月26日**（日） 12:30開場 **13時～16時40分**

会場：法政大学市ヶ谷キャンパス外濠校舎 S306教室

参加費：市民1,000円／議員5,000円 ※要申込／第一次〆切 3月14日（火）

人口減少・少子高齢社会到来の中、限りある予算をいかに納得度高く配分するのか、優先順位をどのようなプロセスで決定していくのか。高い次元での透明性と説明責任が求められます。間もなく始まる新公会計制度は、議会における予算・決算審査にどのような影響を与えることになるのでしょうか。公会計制度の第一人者にお越しいただき、肝心要を学びます。

3月議会で予算の議決が行われた直後だからこそ、議会予算・決算改革に踏み出した議会の精鋭に、そのポイントを語っていただきます。未来につながる予算・決算のあり方を学び合しましょう。

プログラム（2017年1月17日段階）

開会挨拶 廣瀬克哉（自治体議会改革フォーラム呼びかけ人代表）

基調講演 「新公会計制度導入へ～議会は予算・決算審査にどう活かすべきなのか？」
宮澤正泰（習志野市会計管理者）

実践報告 「予算・決算改革に踏み出した議会から」

①目黒章三郎（会津若松市議会議長）「予算・決算の政策サイクル」

②岩永久佳（多摩市議会議員）「議会のできる『行政評価』を考える」

③塩見牧子（生駒市議会議員）「自治体議会の予算修正」

パネルディスカッション パネラー：目黒章三郎／岩永久佳／塩見牧子

コメンテーター：宮澤正泰

コーディネーター：廣瀬克哉

※プログラム詳細や最新版は、ホームページにてご確認ください

【主催】市民と議員の条例づくり交流会議／自治体議会改革フォーラム
法政大学ボアソナード記念現代法研究所

問合せ（事務局）TEL 03 - 3234 - 3808 FAX 03 - 3263 - 9463

E-mail jourei@jourei.jp URL <http://www.jourei.jp/>